

環境基本計画 基本目標Ⅳ 環境を考え、楽しむ「あつぎエコスタイル」の推進 取組事業一覧

資料2

管理 No	施策名	実施事業名	取組内容	R3取組実績	指標	基準値	R3年度指標			担当課
							目標値	(1)実績値	達成率 (%)	
1	環境調査の推進と 環境情報の整備	環境センターから排出される汚水の監視	環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。	月1回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。	調査回数 (回/年)	12回/年 (H26)	12	12	100.0%	環境事業課
2		環境センターにおける土壌の測定と分析	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。	環境センター敷地内で、11月にダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。	測定回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1	1	100.0%	環境事業課
3		「厚木市景観計画」の周知啓発	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム(スマ報)による、厚木の景観の魅力発信を行い、啓発活動を実施します。	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム(スマ報)による、厚木の景観の魅力発信を行い、啓発活動を実施しました。	投稿件数 (件/年)	-	125	126	100.8%	都市計画課
4		環境に係る情報の発信	環境の概要と環境報告書を毎年度公表します。	令和2年度における環境基本計画実施計画の施策の実績状況をまとめた厚木市環境報告書令和3年度版と令和2年度における環境保全に対する取組実績等をまとめた令和3年版 環境の概要(環境保全編)を市ホームページで公表しました。	公表の実績	公表 (R1)	公表	公表	-	環境政策課
5	環境教育・環境学習教材 の充実と提供	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。	厚木市全戸に、もえるごみの組成分析結果・生ごみの減量及び食品ロス削減等を記載した、ごみ分別周知リーフレット(循環型都市の実現に向け私たちにできること)を配布し、市民の環境問題や分別に係る意識の高揚を図り、周知啓発を行いました。	啓発活動の 対象者数 (人/年)	1,200 人/年 (H26)	1200	104,094	8674.5%	環境事業課
6		子ども科学館における環境学習の推進	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。	展示物や植物園を通して、子どもたちが環境問題について関心を持つための機会を提供しました。 また、感染症予防の観点においても安心して来館していただけるよう展示物の見直しを行いました。	来場者数 (人/年)	66,556 人/年 (R1)	80000	41792	52.2%	青少年課
7		ごみの減量や資源化に関する 出前講座の実施	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等を実施いたしませんでした。	参加者数 (人)	-	目標値は 置かない	-	-	環境事業課
8		環境学習動画の配信	環境学習講座や環境学習体験を主なテーマとした環境学習動画を配信します。	アオバトの生態を知り、環境保全を考えてもらう動画の配信のほか、環境市民学習講座「地球温暖化を防ごう!親子ソーラーオルゴール工作教室」は、参加者に資料やソーラーオルゴールキットを送付し、動画による開催としました。	-	-	目標値は 置かない	-	-	環境政策課
9		環境学習コンテンツの発信	市ホームページ等で、自ら環境について学べる情報を発信します。	厚木市レッドデータブック完成記念講演会「生物の絶滅と新型コロナ～新たな自然共生社会を目指して～」の配信(YouTube Live)及びアーカイブの公開を実施しました。 また、基調講演を行った国立環境研究所の五箇 公一 氏による質疑応答を市ホームページで公開しました。	-	-	目標値は 置かない	-	-	環境政策課
10	あつぎエコスタイルづくりの推進	あつぎエコスタイルの募集	あつぎならではの環境を守り育みながら楽しむライフスタイルを募集します。	第23回あつぎ環境写真展のテーマを「残したい、続けたい、あつぎエコスタイル」として募集し、8作品の応募がありました。	応募数 (件)	-	10	8	80.0%	環境政策課
11		あつぎエコスタイルの周知	あつぎエコスタイルを定着させるための様々な周知を行います。	第23回あつぎ環境写真展のテーマにあつぎエコスタイルを取り入れ、ポスター、チラシ、HP、エコマガによる周知を行いました。	取組数 (件)	-	2	1	50.0%	環境政策課
12	環境イベントや環境交流・ 地域連携の推進	環境フェアの開催(隔年開催)	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、開催方法を本厚木駅東口地下道のあつぎロードギャラリー等での展示に変更し、人流を妨げない内容で実施しました。 ・開催期間 10/22～11/17 ・内容 パネル展示等 ・出展団体数 20団体	来場者数(人/ 回)	-	9000	-	-	環境政策課
13		緑のまつりの開催	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。	緑のまつり代替事業として、春に「花と緑の写真展」、秋に「紅葉の写真展」をホームページ上にて開催したほか、まつりで展示が予定されていたさつき盆栽の一部を、さつきの見頃である5月下旬から6月上旬にかけて2週間、市役所入口にて展示しました。また、まつり会場の装飾用として使用予定だった花苗をぼうさいの丘公園・大手公園花壇・中央公園ブランター等に植栽しました。	緑を大切に する必要があると 回答したイベン ト参加者の割 合(%)	97% (R1)	97	0	0.0%	公園緑地課
14		農業まつりの開催	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。	新型コロナウイルス感染症の影響により、農産物品評会のみの実施となった。	来場者数 (人/年)	58,500 人/年 (R1)	75000	95	0.1%	農業政策課
15		ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等を実施いたしませんでした。	参加者数 (人/年)	70人/年 (H25)	70	0	0.0%	環境事業課

管理 No	施策名	実施事業名	取組内容	R3取組実績	指標	基準値	R3年度指標			担当課
							目標値	(1)実績値	達成率 (%)	
16	環境教育・環境学習の推進	小・中学校の環境教育の推進	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。	小学校2校と中学校1校の中学校区として連携を行い、地域に根付いた環境学習の取組を行いました。児童・生徒が主体となり、特別活動等を通して環境教育の推進を図ることができました。	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数(校/年)	4校/年 (H26)	3	3	100.0%	教育指導課
17		環境市民学習講座等の開催	エコアップあつぎとの連携などにより、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。	バスで行くエコツアーが新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止となったため、代わりに動画「止められない衝動アオバト」を公開しました。 環境学習講座「地球温暖化を防ごう！～親子ソーラーオルゴール工作教室～」を動画配信及びソーラーオルゴール送付により開催しました。 ・開催時期 令和4年2月 ・参加者 50人 15名のジュニアエコリーダーに次の講座を3回実施しました。	参加者数 (人/年)	117人 (R1)	120	70	58.3%	環境政策課
18		地球温暖化の防止に関する普及啓発	環境学習講座の実施など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。	神奈川工科大学での地球温暖化防止講座を動画によるオンデマンド授業として60人を対象に5月に実施しました。 職員により小学校において、合計5校438人に対して地球温暖化防止講座を実施しました。 市民協働提案事業として宇宙キッチンと協働で小学校での地球温暖化防止講座を合計4校434人に対して実施しました。	参加者数(人)	281人 (R1)	290	932	321.4%	環境政策課
19		七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供（環境学習）	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。	次のとおり実施しました。 1 子ども対象 4事業 2 中高生対象 11事業 3 親子対象 4事業 4 大人対象 2事業 5 全年齢対象 3事業	環境学習実施回数と参加者数(回・人)	44回 2,423人 (R1)	44回 2,450人	24回 710人	54.5% 29.0%	文化生涯学習課
20		七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供（体験学習）	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。	次のとおり実施しました。 1 小学校 25校 2 中学校 5校 3 青少年団体等 101団体	参加者数(人)	20,696人 (R1)	20750	8584	41.4%	文化生涯学習課
21	環境保全活動の促進・支援	外来種の駆除	在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、自治会等と協働したオオキンケイギクの駆除の実施はありませんでしたが、相川小学校の協力による駆除活動を実施しました。	参加者数(人)	200人 (H26)	200	90	45.0%	環境政策課
22		親水空間の清掃・草刈り等の支援	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。	市内の8団体と契約を締結し、6月から10月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。	支援する団体数 (団体/年)	8団体/年 (H26)	8	8	100.0%	河川ふれあい課
23		花未来事業の支援	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。	令和3年度は、61団体65公園の登録があり、年に2回(春及び秋)各団体に対し、花苗等の配布を行いました。登録団体による自主的な植栽及び育成管理の支援を図りました。	登録団体数 (団体)	65団体 (R1)	67	61	91.0%	公園緑地課
24		地域緑化・公共緑化事業の支援	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。	年2回を限度とし、ボランティア団体が希望する草花の苗等の配布を行いました。市内の公共的な場所に草花等の植栽を実施し、地域における緑化の推進、緑の普及及び啓発を図りました。	登録団体数 (団体/年)	8団体/年 (R1)	8	7	87.5%	公園緑地課
25		道路里親制度の推進	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等を支給し、植栽や清掃等の維持管理を支援しました。また、市ホームページで里親制度の周知を呼びかけました。	登録団体数 (団体)	39団体 (H26)	45	48	106.7%	道路維持課
26		ヤマビル駆除活動	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。	ヤマビル被害防止対策として、地域住民による草刈りや落葉かきを実施しました。 また希望する市民に対して忌避剤(木酢液)の配布を行いました。 ◎計:94本配布	参加者数 (人/年)	1,806人/年 (H26)	1200	1771	147.6%	農業政策課